



# 共育 共創 共生

社業を通じて学びを追求し、共育の力を最大限に發揮することで、人間力あふれる人財を育みます。

そして、関わるすべての人の幸福を創造し合い、  
皆が共に生きる社会全体の豊かな発展に寄与します。

力を高め合っていくこと。それが私の考える「共育」の姿です。人が育てば、会社は自然と強くなりります。まずは人間としての土台を、皆様と共にしっかりと固めていきたいと考えています。

「継続と変革」のテーマのもと、

成り立ちません。見えない場所で社会を支えている皆様こそが本当のヒーローなのだと、ご家族へ、そして世の中へ伝えていきたいのです。こうした挑戦の先に、来期来的には50億円企業というビジョン

展開します。「くまモンの100分の1の売り上げを目指す」という目標は、決して夢物語ではありません。せん。

本年は具体的なアクションを起こす年となります。事業面では、機械ユニットの製造・販売へ本格参入します。林部長を中心とした新体制のもと、私たちの技術とこだわりを形にした製品を市場へ送り出すことは、さくら株式会社にとって大きな挑戦です。

また、ブランディングの強化として、公式キャラクター「さくら

変化を恐れず  
次代を照らす光に

ンを描いています。

転、そして何より創業以来初めてとなる6名もの新卒社員を仲間に迎え入れられたことは、会社の成長を示す喜ばしい成果です。

その一方で、組織が急拡大する中で未熟さゆえの課題にも直面しました。特に北海道・ラピダスの現場においては、想定以上の規模

**新たな理念  
「共育・共創・共生」を  
道標に**

一人ひとりの社員を大切に育て、  
その頑張りを公正に評価する仕組  
み作りが急務であると再認識しま  
した。この反省を糧に、本年は外  
部の知見も導入しながら、教育と  
評価の体制を抜本的に再構築して  
いきます。

皆様、あけましておめでとうございます。

2026年のテーマは、昨年と同じく「継続と変革」です。しかし、その言葉に込める想いの深さは、この1年の経験を経てより一層強固なものとなりました。昨年の振り返りから得た教訓と、新生・さくら株式会社として目指す未来への展望についてお話しします。

に対してもこちらの準備不足が重なり、現場の皆様に長時間労働などを過度な負担をかけてしまったことを、経営者として深く反省しています。また、過去最多の新卒社員を迎えた中で、受け入れ体制の不備も痛感しました。本来じっくり育てるべき新人を、現場の忙しさから即戦力として扱わざるを得ず、個々の成長に十分寄り添いきれなかつたのです。



Interview

# さくらだより

vol. 61

2026年1月20日発行

謹賀新年

皆様 あけましておめでとうござ  
う。

さらなる飛躍を  
目指して

# 2026年の 目標宣言

2025年を振り返りつつ、新たな年を迎えるにあたつての決意を社員の皆さんに伺いました。仕事やプライベートにおけるそれぞれの熱い抱負をご覧ください。また、仲間の言葉を刺激に、皆さんもご自身の目標を立てませんか？あわせて紹介する「目標達成のコツ」も活用して、実りある有意義な一年にしましょう！



経理課 課長  
内海 優衣さん

## 2025年の振り返り

2月にハイパーラーニングから転籍したこともあり、変化の年でした。責任のある仕事をさせていただき、効率化をテーマに仕事に取り組みました。

## 2026年の抱負

仕事と私生活のバランスを上手にとる  
仕事も、家事も、育児も、趣味も、すべて充実させたい  
と思います。

### 12年後の自分へ

健康第一で、人生を楽しんで。



工事部2課  
主任 平湯 健児さん

## 2025年の振り返り

2025年の抱負は「無事故・無違反」でした。プライベートでは初のゴールド免許となる見込みです。現場作業においても無事故でここまで来られたため、仕事でもゴールド免許級の安全施工を目指して頑張りたいと思います。

## 2026年の抱負

コミュニケーションが取りやすい、柔らかい人になる  
内向的な面を改善しつつ、人当たりにも気を配りたいと思います。

### 12年後の自分へ

もう12年頑張っていきましょう（笑）



工事部2課  
むとうとわ  
武藤 永遠さん

## 2025年の振り返り

### 学ぶ楽しさを実感できた1年

私は2025年4月に入社しました。新社会人として緊張感がありました。時間とともに少しずつ仕事にも慣れ、周りとのコミュニケーションを取れるようになったと思います。仕事内容も少しずつですが理解が進み、学ぶ楽しさを実感できた1年間でした！

## 2026年の抱負

### スキルアップなど様々なことに挑戦し、努力を怠らない！

仕事に少しずつ慣れてきたため、さらにレベルを上げるために資格を取得したいと思います。また、仕事を任せさせていただくためにも、日々の努力は欠かさずスキルアップしていきます！

### 12年後の自分へ

芋焼酎を飲める大人になってください！  
応援しています！

今年こそ実現！

# 新年の抱負・目標を達成するコツ

新年になると「今年こそは！」と意気込んで抱負や目標を立てるものの、いつのまにかフェードアウト……ということはありませんか？  
抱負や目標を効果的に設定することで、達成への道を切り開きましょう。



## 「新年の抱負」から「具体的な目標」に！

抱負は「行うと決めた行動への決意表明」で、目標はその「指標となるゴール」を意味します。たとえば、「健康的な生活を送る」が抱負ならば、「今年中に体重を10kg減らす」が目標です。抱負の先にある自分の姿を、具体的な目標として落とし込むことで、達成への道筋が明確になります。



## 自分に合った抱負や目標を立てる3ステップ

### ステップ① 1年間を振り返り改善していく

成長のコツは現状を見つめ直し、変化を起こすこと。まずは1年を振り返り、課題や反省点を探しましょう。

### ステップ② 理想の状態を具体的に想像する

1年後の理想の自分の姿を想像すると、何をするべきかが具体的に見えてきます。

### ステップ③ 理想と現実のギャップを埋める方法を考える

理想の自分と、今の自分との差を埋める方法を具体的に考えてみましょう。「資格を取得し仕事に活かしている自分」が理想なら、「受験に備え毎日1時間勉強する」が方法となります。



## 抱負や目標を確実に達成する3つのコツ

### ステップ① 数字を入れて具体化する

抱負や目標はできるだけ数字に落とし込みましょう。たとえば「毎日本を読む」という目標だと漠然としていますが、「毎日30ページ本を読む」にすると、行うべきことが明確になります。

### ステップ② なぜそれを達成したいかを言語化する

「なぜ？」を掘り下げることで、自分の本当の想いに気づくことができます。モチベーション高く行動するためにも、達成したい理由を深掘りしてみてください。

### ステップ③ 忘れないように工夫する

せっかく新年に立てた抱負や目標も、思い出さなければ時間とともに薄れていきます。月が変わったタイミングでスケジュール帳に書き出すなど、定期的に思い出す工夫をしましょう。

「やる気」ではなく実践する仕組みをつくるのが実現のポイント！  
まずは振り返りから始めてみましょう！